



かんなんキッズニュース

令和8年7月16日

あか組 第3号

大阪市立菅南幼稚園

早いもので1学期の終了を迎えました。元気に登園する姿が見られるようになってきた一方で、緊張がほぐれ、保護者の姿を求め泣くことも見られています。幼稚園で毎日、コップやタオルをかけたり、お便り帳にシールを貼ったりすることを徐々に自分からするようになってきて、できた時の喜びや嬉しさを感じています。明日から長い夏休みになります。ご家庭で過ごす時間が心の栄養となって、2学期には、また元気にスタートできると思います。怪我や病気に十分気を付けてお過ごしくださいね。1学期間、たくさんのご理解とご協力をありがとうございました。また、個人懇談では、お忙しい中時間をつくっていただきましてありがとうございました。何々とお話をクラス運営や園運営に役立てていきたいと思っています。

生き物に触れて

園で飼育していたカブトムシが成虫になりました。幼虫期間が長く、成虫では3週間から3カ月しか生きることができないカブトムシ。カブトムシの動きを楽しみながら「目はどこかな?」「耳はあるの?」と、観察する姿がありました。クワガタもやってきて興奮する子どもたちは、飼育しているダンゴムシにも草を入れたり、霧吹きで水をあげたりしています。白い赤ちゃんダンゴムシも発見。身近にすることで、世話をしている姿を感じています。

触れるかな

17羽目のチョウが飛び立って行きました。

ダンゴムシの赤ちゃんどこ?

もてたよ!

体を動かす楽しさ

広い場所に行くと子どもたちの心は動き、体も自然と動き出します。体を動かすいろいろな遊びに興味をもち、友達の真似をしてやってみようとする姿が見られます。

みんなで体操

跳ぶね!

見て! フープを頭にのせて

お祭り楽しみ、『ドンパン節』

七夕

年に一度、織姫と彦星が会える七夕。自分たちがつくった七夕飾りを大きな大笹に飾り付け、短冊に願いを込めていました。そら組さんや保護者の方が一緒にしてくれることで、七夕への関心をもち、伝統的な行事を経験することができました。

どこに付けたらいいかな

そら組さんの縁日ごっこ、そら組の「縁日ごっこ」に誘ってもらい、嬉しくてワクワクした気持ちで出かけていきました。お化け屋敷、ジュース屋さん、宝探し、手作り紙芝居の『はらぺこあおむし』、ボーリングなど、盛りだくさんでした。「もう一回やりたい」と積極的に自分から遊びに向かう意欲が見られ、優しくしてくれるそら組さんがいてくれたことで、安心して楽しんでいました。

ジュースくださいな

イチゴにメロンジュース

紙芝居に真剣な子どもたち

お化け屋敷、暗いな!

ボーリング、倒れるかなあ

宝探ししませんか?

やってみる! 宝はどこかな